

各 位

2021年12月16日
株式会社天夢人

まだまだあった、思わず笑えるユニークな鉄道シーン！
日本列島のあちこちから探し出したビックリ写真が勢ぞろいの
『鉄道珍百景』の第二弾！ 旅鉄 BOOKS053 『もっと鉄道珍百景』を発売

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2021年12月18日に、旅鉄 BOOKS053 『もっと鉄道珍百景』を刊行いたします。



2019年に発売した『鉄道珍百景』。思わず二度見してしまうようなユニークで楽しい鉄道シーンを切り取ったことが、大好評だった一冊。その第二弾として、さらに列島各地の不思議で楽しい鉄道シーンをぎっしりと詰め込みました。スーツ姿でカメラを構えとまるでスナイパーのような鉄道カメラマン・坪内政美さんが列島各地を撮影。坪内さんの視点を通していろいろな鉄道シーンを見てみると、全国にはまだまだ楽しい鉄道のスポットにあふれていることを実感します。『もっと鉄道珍百景』は、駅舎にドンッと飛行機が載ったかのような甘木鉄道太刀洗駅（旧駅舎）と、ピンク色の表紙が目印です。

坪内カメラマンが列島津々浦々をめぐって撮り集めたビックリ鉄道シーンが満載！

山陰線 JR山陰本線
最強の珍列車。あの「フェスタ」が生きていた！

引退当時、タイ国鉄への譲渡も検討されていたか

引退したフェスタ、2005年に引退後、約10年ほど経って、このように見えています。



引退したフェスタは、引退後約10年ほど経って、このように見えています。車体は錆びていますが、依然としてその姿を留めています。

「フェスタ」は、2005年に引退後、約10年ほど経って、このように見えています。車体は錆びていますが、依然としてその姿を留めています。

埼京線 JR高崎線 深谷駅
埼玉なのに東京駅があった!?

深谷駅は、1958年に開業した。当時は、東京駅と深谷駅を結ぶ列車が、この駅に停車していた。この駅は、東京駅と深谷駅を結ぶ列車が、この駅に停車していた。この駅は、東京駅と深谷駅を結ぶ列車が、この駅に停車していた。

とても橋上駅とは思えない立派な東京駅が出現!

埼京線 ふじみ野市 福岡中央公園
埼玉なのに“福岡”の新幹線?

200系シャークノーズは当初、青に塗られる計画だった

阿字ヶ浦駅 わたちなか海浜鉄道 阿字ヶ浦駅
世界初!? 名車キハ222が御神体の鉄道神社

開業以来支えたレールが鳥居に 鉄道ファンなら要参拝!



熊延鉄道を代表する遺構群は 廃線ファンならずとも 必見の“映える”観光名所!

熊延のトンネル、その独特な六角形の断面が、まるで巨大なナットを並べたような異空間を演出している。このトンネルは、1911年に完成した。その断面は、六角形の鉄骨で構成されている。このトンネルは、1911年に完成した。その断面は、六角形の鉄骨で構成されている。

美里町 八角トンネル
巨大ナットを並べたような異空間は、古の夢の跡



思わぬところに置かれた保存車両や、不思議な駅舎、踏切から廃線跡に至るまで、数々の鉄道スポットから、鉄道をモチーフとしたと思われる建造物まで、坪内カメラマンが全国から探し出した鉄道珍百景は、とってもユニークで驚きと感動にあふれています。

全国に点在する、鉄道を思いっきり楽しめる宿を紹介



施設の建物の中に中央本線の特急「あずさ」で活躍したクハ183を運び込み、その中で泊まることができる「夢ハウス・あずさ号」をはじめとした、鉄道に泊まって、鉄道に触れることができるとってもユニークな宿を9軒紹介しています。

『鉄道珍百景』掲載で話題になった、名鉄犬山線のサングラス大仏をより詳しく掲載



第一弾である『鉄道珍百景』で表紙を飾り、その後テレビなどのメディアで話題となった、名鉄犬山線のサングラス大仏を再取材。撮影のマナーとテクニックについてアドバイスしています。

【目次】

エリア別の鉄道珍百景紹介

- 北海道
- 東北
- 関東・甲信越
- 東海・北陸
- 関西
- 中国
- 四国

●九州

ユニークなコラム記事

- 下を向いて歩こう♪ 鉄道×ご当地マンホール
- 鉄道珍百景の最強スポット "サングラス大仏" ふたたび!!
- 泊まって楽しい! 鉄道の宿
- 青春コレクション 全国 案内標識の新幹線いろいろ!
- 鉄道もどき珍遊具

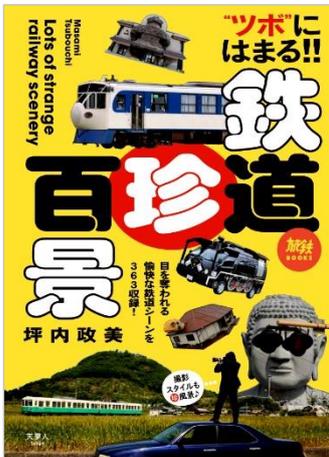
【著者紹介】



坪内 政美

1974（昭和49）年香川県出身・在住。いつでもどこでもスーツで撮影に臨む異色の鉄道カメラマン・ロケコーディネーター。各種鉄道雑誌などで執筆活動もする傍ら、テレビ・ラジオにも多数出演。四国の町おこしを目的とした貸切列車「どつぼ列車」の運行や、全国約20駅にも及び駅スタンプの製作・寄贈、鉄道関連のプロデュース・アドバイザーなども行っている。その活動は全国に及びが、鉄道カメラマンなのに乗り物酔いするため、愛車の走行距離が94万キロを超えてしまい、その距離は未だに増え続けている。著書に『鉄道珍百景』『駅スタンプの世界』（天夢人刊）などがある。

【第一弾 黄色い表紙の『鉄道珍百景』とあわせて楽しむことをおすすめします】



【書誌情報】

書名：旅鉄 BOOKS053 『もっと鉄道珍百景』

仕様：A5判・160ページ

定価：1980円（税込）

発売日：2021年12月18日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/322mPww>

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.com/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当：真柄

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL : <https://temjin-g.com/>